



= 根郷地区民児協だより =

やまゆり

第 30 号 : 平成 30 年 10 月

根郷地区民生委員児童委員協議会

発行責任者 : 会長 小林眞智子



～ 支えあう 住みよい社会 地域から ～

民生・児童委員は、高齢者や子育て家庭等の身近な相談相手、見守り役として活動していますが、根郷地区も少子高齢化が進み、地区の民生・児童委員だけでは見守りきれない現状になっています。ご近所に支援が必要な方がいらしたら、是非、日頃の声かけや見守り等ご協力をお願いいたします。また、気になることがありましたら担当地区の民生・児童委員にご連絡ください。

地域ぐるみで支えあい、誰もが安心して暮らせる地域づくりに地域の皆様と共に取り組んで参りたいと思います。



佐倉市救急医療情報キットを
民生・児童委員がお届けしています！

災害・救急時
に備えて！



今年 75 歳になられた皆さんに、救急医療情報キットを地区の民生・児童委員がご家庭にお届けしています。

また、75 歳未満の方でも必要とされる方にはお届けしますので地区の民生・児童委員に声をかけてください。

いざという時に、救護活動の大きな助けになります。

【救急医療情報キットとは…】

いざという時に、連絡先、病歴、かかりつけ医、服薬内容などを記載する情報シートと容器のセットです。必要事項を記入して冷蔵庫に保管し、万一の時の医療・救護活動に備えます。救急時に大きな助けになります。

キットの使用方法など分からない方は、地区の民生・児童委員にご相談ください。

【ご自身の生き方や療養に関する希望をまとめる手帳】

手帳の内容は、いつでも・何度でも書き換えできるので、家族や親しい人と話し合いながら記入。入院や介護が必要になった時には、この手帳に記載した情報をもとに、療養やケアに対する考えや想いを伝えられます。

《手帳の内容》

1. わたしについて：①自分自身 ②緊急時連絡先 ③生活・環境
2. 医療・介護の情報：①かかりつけの医療機関、薬局 ②最新の入院記録 ③介護認定状況・ケアプラン ④利用のサービス
3. これからのわたしについて：人生の最終段階の医療とケアについて家族と話し合っておきましょう。



A5:寸法 148×210mm

【手帳の使い方】

- ・「救急医療情報キット」をお持ちの方は、キットの中に一緒に入れておきましょう。
- ・手帳の保管場所を家族や親しい人に伝えておきましょう。



民生委員児童委員は
あなたの相談相手です



ねっこの会&ねっこ食堂



ねっこの会の様子

ねっこの会：毎週金曜日(学習支援)

ねっこ食堂：毎月最終金曜日

(午後5時～7時)

場所：根郷公民館2階・3階

問い合わせ先：小林(486-2954)



ねっこ食堂の一コマ

里親について

佐倉市民生・児童委員協議会研修会において、千葉県の里親制度の取り組みと里親さんの体験談の講演があった。

里親とは保護者の病気や離婚、または虐待などにより家庭で生活できない子どもたちを保護者に代わって、必要な一定期間、愛情深く育ててくださる方であること。里親にはいくつかの種類があり里親＝養子縁組ではないこと。また、夏休みやお正月等短期にお預かりする場合も、里親となること。家庭養護の重要性とそれに基づく千葉県の今後の取組、地域における里親支援として認知度を高める必要性について話があった。

里親体験談として家族全員で里親の受け入れを行い、実親になろうとしなくてもよい、子どもの選択肢が広がればよい、子どもが暮らしたいのは ①実親 ②施設 ③里親の順、実親が育てられる社会を希望する。

里親に関心のある方 千葉県里親大会 10月14日(日)13:30～千葉県教育会館

佐倉市南部地区薬物乱用防止対策協議会(設立平成21年3月)

9月15日(土)佐倉南高校文化祭(第34回南櫻祭)で資料展示を中心に薬物乱用防止活動に参加しました。

薬物乱用は『ダメ。ゼッタイ!』

「深刻な健康被害」をもたらす

薬物乱用…脳の正常な機能を失う



精神毒性
【幻覚・妄想】



薬物依存
【止めたくても止められない】



- ◆ 個人の健康・人生をダメにする。
- ◆ 家族、友人、知人の人生をダメにする。

自分の身は自分で守ろう

♪秋のイベントのお知らせ♪

多くの参加、待っています!

- ♪ 市民 防災訓練 : 10月21日(日) 9:00～12:00【根郷中学校】
《災害に備える、市民防災訓練に参加して防災の意識を身につけましょう》
- ♪ すくすくまつり : 10月28日(日) 10:00～15:00【根郷公民館】
《住民のふれあいの場に参加し、地域子ども達を皆で見守り育てましょう》
- ♪ 根郷福祉まつり : 11月04日(日) 11:00～15:00【南部地域福祉センター】
《誰もが参加できる「交流の場=福祉まつり」是非、皆で遊びに来てください》